



社会福祉法人 福角会

いつきの里だより

発行：障害者支援施設 いつきの里

松山市福角町甲1829番地

Tel 089-978-1166

Fax 089-978-1411

http://www.hukuzumikai.com

E-mail: itsuki@poem.ocn.ne.jp

日中活動【各作業班の紹介その1】

軽作業班①

軽作業班1階では、磁石作業や空き缶潰し等の作業的な活動を中心に行っていますが、日によっては少人数での創作活動や絵画、ミュージックケア等、新しい活動も取り入れながら活動をしています。ミュージックケアでは支援員の真似をしながら楽しそうに身体を動かしたり、創作活動では支援員や他利用者さんがしている所を見て作ったりしています。作業的な活動だけではなく日毎に利用者さんそれぞれが違った活動を行いながら楽しく取り組む事が出来ています。コロナの状況下だから難しい事もありますが、『今だから出来る事』を今後の活動を通して発見し、今の活動も大切にしながら楽しんでいきたいと思っています。(青木)



療育班

療育班では、今年度は『個々に応じた活動プログラムを提供すると共に、作業や運動を通して身体機能の維持・向上に向けた支援を行う。また創作活動や音楽活動を実施し、楽しさや心地よさ、満足感が得られる様支援する』という目標を持って様々な活動を行っています。創作活動では壁面や季節に合わせた物を制作し、食堂や廊下等に飾っています。一生懸命作った作品を見て『雰囲気の良いね』等と褒められると嬉しくなります。運動活動では、外に出て散歩や多目的ルームでトランポリンやウォーキングマシン、エアロバイク等を使用して運動を行っています。多目的ルームではエアコンを利用し、季節関係なく快適な環境で運動を行う事が出来ます。



今年度は『個々に応じた活動プログラム』を重点的に考え、療育班全体での活動ではなく個々の活動に力を入れています。所属する利用者さんの担当職員から、療育班で実施していきたい活動の聞き取りを行い、療育班での個別支援活動として取り組んでいます。1～2ヶ月程度で振り返りを行い、『あれは良かった』『次はこうしたい』という意見交換をしながら、より良い活動提供が出来ればと考えています。試行錯誤を繰り返しながら療育班を盛り上げていきます。(中村)



【各委員会の紹介】

【リスクマネジメント委員会】

今年度は、下記の3つの大きな取り組みをしています。

- ①利用児、者の事故削減
- ②職員労災事故削減
- ③交通事故・車両事故アンダー25

■事業所のリスクや事故削減の啓発活動を行い、職員一人ひとりがリスクマネジメントの向上を目指しています。

【人権委員会】

人権委員会では、事例集の改定と虐待防止研修会、虐待防止アンケートを実施しています。また、今年度より身体拘束適正化検討委員会を設置し毎月話し合いをする場を設け虐待に繋がる恐れがないかを検討しています。

【コンプライアンス委員会】

◆次世代法及び女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画等の目標の中から以下の取り組みの検討を行っています。

- ①男女問わず育児休業取得率の向上を目指す
- ②休職から職場復帰しやすい環境の整備の推進
- ③有給休暇取得数（7日以上）の向上を目指す
- ④働きやすい職場環境づくりを目指す
- ⑤サークル活動への助成

■法人・事業所を運営していく上で必要な多岐にわたる関係法令を全職員が遵守し取り組む事が結果的に利用児者の安全安心に繋がり職員の働きやすい環境が実現されると考えています。

【危機管理委員会】

大規模地震に備えたBCP計画の改定を行うと共に、コロナ禍・アフターコロナにおける計画、また風評被害防止に向けた対応マニュアル制定に向けた取り組みが出来る様にしていきたいと思っています。BIZシステムを使用した訓練も継続して行うと共に、日頃から様々な事を想定し備えていきたいと思っています。



編集後記

まだまだ暑い日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。コロナで外出を控えている方も多いと思いますが、家にこもり過ぎるのも体調を崩す原因にもなりますので、感染対策をしっかりとした上でしっかり息抜きもして下さいね！

さて、暦上では秋を迎えました。秋は気温も丁度良く風も心地よく感じる季節なので、私は紅葉を見に行きたいと思っています。もちろん人混みは避けるつもりですが、川の音や虫の鳴き声を聞いているだけでも心が穏やかになり生きて良かったと感動します。空気は澄みマイナスイオンも感じられるので、ゆったりしたい人にはお勧めです。

最後に、コロナが収束する時期はまだまだ先かもしれませんが、少しでも明るい日々を過ごせる事を心から願っています。（新野）

